



令和6年度

帰国生徒等特別入学者選抜募集要項

鹿児島県立国分高等学校

1 方針

国際化に対応し、広く教育を受ける機会を与えると同時に、本校生徒の海外に対する関心を高め、学校の活性化の一助とする。

2 募集枠

全日制課程普通科 募集定員(280人)のうち若干名
全日制課程理数科 募集定員(40人)のうち若干名

3 出願資格

次の(1)～(3)のいずれかに該当する者で、かつ、(4)を満たす者とする。

- (1) 令和6年3月に中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部(以下「中学校等」という。)を卒業し、又は修了(以下「卒業」と総称する。)する見込みの者
- (2) 中学校等を卒業した者
- (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第95条に該当する者
- (4) 次のいずれにも該当する者
 - ア 原則として、外国における在学期間が継続して3年以上で、帰国又は来日後3年以内の者
 - イ 保護者が県内に居住している若しくは令和6年4月6日までに県内に居住予定である者又は保護者が引き続き外国に居住する場合、県内に保護者に代わる身元引受人が居住している者

4 出願期間

令和6年1月19日(金)から1月25日(木)正午(必着)まで

※ 受付は、平日の午前8時30分から午後4時30分までとし、最終日は正午までとする。

なお、土曜日・日曜日は受付をしない。郵送の場合は返信用封筒(簡易書留料金と郵送料に相当する切手を貼り、郵便番号、宛名を明記した長形3号)を同封し、**1月25日(木)正午までに必着**のこと。

5 出願先

鹿児島県立国分高等学校

(〒899-4332 霧島市国分中央二丁目8番1号 電話 0995-46-0001)

6 出願手続及び留意事項

- (1) 帰国生徒等特別入学志願者(以下「志願者」という。)は、本校の定める「帰国生徒等入学願書」(左上肩に**帰国生徒等**と朱書されたもの)に必要な事項を記入し、次のア・イを所定の場所に貼付し、出身中学校長に提出する。
 - ア 入学検定料・・・鹿児島県の**収入証紙(2,200円)**(「帰国生徒等入学願書」右上肩に貼付)
※ 東日本大震災又は熊本地震の被災地域の者は、入学検定料を免除する。
 - イ 写真・・・上半身無帽の写真1枚(「帰国生徒等入学者選抜受検票」に貼付)
(縦4cm×横3cm 裏面に志願者の氏名と出身中学校名を記入したもの)
- (2) 「帰国生徒等入学願書」の提出は、1人1学科に限る。
- (3) 出身中学校長は、帰国生徒等入学志願に必要な次のア～エの書類を、4に規定する出願期間内に本校校長に提出する。
 - ア 帰国生徒等の入学者選抜等適用申請書・・・県教育委員会が定めた様式のもの(様式15)
※ 日本に出身中学校がない場合は、出身中学校長の証明は必要ないが、他の証明資料等があれば提示すること。
 - イ 帰国生徒等入学願書・・・本校所定のもの
 - ウ 調査書・・・県教育委員会が定めた様式のもの
(様式4-1又は4-2)
なお、令和3年3月以前の既卒者は様式4-2を用いる。
 - エ 帰国生徒等特別入学者選拔出願者総括表・・・県教育委員会が定めた様式のもの(様式2-2)
※ なお、最終学年が外国における現地校の場合は、ウについては成績証明書又はこれに代わるものとすることができ、エについては提出不要とする。
- (4) 「帰国生徒等入学者選抜受検票」は、出身中学校長を経て志願者に交付する。
- (5) 出身中学校長は、身体的障害等のため受検上何らかの措置を必要とする志願者がいる場合は、入学願書等の提出に併せて、その旨を本校校長に申し出る。
- (6) 特別な理由等により年間の欠席日数が30日以上志願者は、自己申告書(様式20)を出身中学校長を経て、本校校長に提出することができる。なお、自己申告書は志願者及び保護者が記入し、封をして封筒の表に中学校等名及び本人の氏名を記入すること。

7 選抜の方法

選抜は、入学者選抜学力検査を行わず、調査書、面接、作文（400字程度）等を総合的に勘案して実施する。

8 面接及び作文の日時等

- (1) 選抜内容 面接及び作文
- (2) 検査場 鹿児島県立国分高等学校
- (3) 期日・日程 **令和6年2月2日(金)**

9:00	集合（本校多目的教室C）
9:25～10:15（50分間）	作文
10:30	面接
- (4) 注意事項
 - ア 当日は必ず受検票を持参し、面接及び作文に際して携行すること。受検票を紛失したり、忘れたりした場合には、本校事務室に届け出て指示を受けること。
 - イ 集合時間に遅れた場合は、直ちに本校事務室に届け出て指示を受けること。
 - ウ 当日は、受検票以外に次のものを持参すること。
鉛筆（シャープペンシルも可）、消しゴム、鉛筆けずり、上履きと靴入れ袋
携帯電話等（ウェアラブル端末を含む。）は絶対に会場に持ち込まないこと。また、アラーム付きの時計を携行する者は、アラームが鳴らないようにしておくこと。

9 選抜結果の通知及び発表等

- (1) 選抜結果については、**令和6年2月8日(木)**に出身中学校長宛て電話で連絡するとともに、帰国生徒等特別入学者選抜結果通知書（様式11）及び帰国生徒等特別入学許可予定通知書（様式12）、入学確約書（様式14）を送付する。
- (2) 帰国生徒等特別入学許可予定者の合格発表は、**令和6年3月13日(水)午前11時以後**、本校において受検番号で行う。
- (3) 帰国生徒等特別入学許可予定者は、**令和6年2月13日(火)正午までに**、入学確約書（様式14）を本校校長宛て提出する。なお、土曜日・日曜日・祝日は受付をしない。また、原則として、本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受検することはできない。
- (4) 合格者は、**令和6年3月14日(木)午後1時**に、保護者又は身元引受人同伴で本校体育館に集合すること。当日は、入学に必要な書類配付等を行う。
- (5) 帰国生徒等特別入学者選抜の結果不合格になった者は、改めて本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受検することができる。
 - ア 本校の帰国生徒等特別入学者選抜と同じ学科を受検する場合は、帰国生徒等特別入学者選抜の受検票を出願期間内に本校に提出し、改めて受検票の交付を受けるものとする。この場合、入学願書、調査書の提出及び入学検定料の納入は必要としない。
 - イ 本校を志願するが、学科を変更する場合及び第2志望を追加する場合は、アの手続を行った上で、出願変更期間内にし出願変更の手続を行うものとする。この場合、入学検定料の納入は必要としない。
 - ウ 本校と異なる高等学校を志願する場合は、アの手続を行った上で、出願変更期間内にし出願変更の手続を行うものとする。この場合、入学検定料の納入が必要となる。
- (6) (5)において、本校で入学者選抜学力検査を受検する場合には、出身中学校長を経て特例措置を本校校長に願い出ることができる。

11 その他

上記の他、詳細については「令和6年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱」を参照のこと。なお、不明な点については直接本校教頭に問い合わせること。